自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・カーボディマスター科、自動車整備・マスターメカニック科、自動車整備・トータルマスター科	2024年度 授業計画					
時 期	1年前期	単元	学科	教科名	整備機器取扱１Ｆ	
科 目	整備機器	教科書等持参品	基礎自動車整備作業	発行日	2024年3月8日	
			自動車整備工具・機器			
総時限	12時限			教科担当	田口 桂　柴田 一輝	
必須時限	11時限				坂本 晃一	

1．指導教員の実務経験　該当　非該当

自動車整備士として自動車整備機器の実務経験がある教員により整備機器の構造・作動について指導する

2．教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

1．自動車整備の基礎知識を理解する。
2．自動車を整備する上での工具、測定具の構造、取り扱い、保守等を理解する。

3．授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

1．作業工具の取り扱い方法及び保守について説明できる。
2．切削、研削工具の取り扱い方法及び保守について説明できる。
3．自動車整備における計測作業の必要性、重要性を説明できる。
4．一般測定器の取り扱い方法及び保守について説明できる。
5．一般測定器の測定が正しくできる。

4．学習評価（期末試験での主な試験項目）

・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。
　○×、選択肢、記述により100点満点で評価する
・合格点：60点以上
　80点以上：優　　60点以上：良（一級工学科70点以上）　　60点未満：不可（一級工学科70点未満）
・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上）
　再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。
・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。

5．準備学習

・「自動車整備工具・機器」のテキストを読み予習しておくこと
・「基礎自動車整備作業」のテキストを読み予習しておくこと

自動車整備科、一級自動車工学科、
自動車整備・カーボディマスター科、
自動車整備・マスターメカニック科、
自動車整備・トータルマスター科

2024年度 授業計画

時 期	1年前期	単元	学科	教科名	整備機器取扱１Ｆ

５．授業概要（時限ごとの主な授業内容）

時限	主な授業内容	
1	授業概要（教科名、時限数、担当教員、学習目標、評価）	
	第1章　計測概論	P1～P4
	第２章　工具　　スパナ～ニッパ	P5～P15
2	第２章　工具　　スナップリングプライヤ～プーラ	P16～P28
3	第３章　作業用機器　　インパクトレンチ～油圧プレス	P29～P42
4	第４章　一般測定器　　直尺～マイクロメータ	P43～P51
5	第４章　一般測定器　　ダイヤルゲージ～定盤	P52～P61
6	第４章　一般測定器　　Vブロック～圧力計	P62～P68
7	第５章　エンジン点検・調整機器　　エンジン回転計～コンプレッションゲージ	P69～P78
8	第５章　エンジン点検・調整機器　　バキュームゲージ～バルブリタ	P79～P100
9	第６章　電気装置点検・調整機器　ボルトメータ～外部診断機	P101～P132
10	第７章　車両点検・調整機器　　タイヤプレッシャゲージ～シャシダイナモメータ	P133～P158
11	総合復習・練習問題	
12	期末試験	
12		

時限数に対する実施ページ数が多い為、特に期末

６．教科書、資料、備品類

資料、備品類	数量
自動車整備工具・機器	1
練習問題プリント	1